

akebono 21世紀宣言

akebonoは曙の理念の基に
21世紀を通して価値の創造を続けます。

私達は、

1. 私達の提供する『価値』を正しく認識します。
2. 新しい『価値』を創造し、不可欠な存在となります。
3. 拙速を恐れずスピードとこだわりをもってやり遂げます。
4. ひとりひとりが誇りをもって『夢』を実現します。

以上宣言する。

1999年制定

『曙の理念』を実現するための基本的な心構えや行動規範として『akebono 21世紀宣言』を制定しました。私たちは、提供しているものの価値を正しく認識し、考え、創造し続けることによって、お客様にとってオンリーワンの存在となることをめざします。

巧遅より拙速。課題に対しては素早く対応し、納得いくまで追究します。

ブレーキという製品そのものが人々の安全と安心に貢献していることに誇りをもち、夢を忘れず、その実現へ向けて努力します。

経営方針（経営の三本柱）

1. お客様第一
2. 技術の再構築
3. グローバルネットワークの確立

1990年制定

お客様とはエンドユーザーのことで、エンドユーザーには私たち社員も入っています。お客様がブレーキに対して本当に何を望んでいるのか、自ら徹底的に考えていけばお客様第一につながります。

多くのメーカーに製品を納めていますが、メーカーから言われていることをそのまま開発するのではなく、akebono独自の知見を持ち、技術を深めていかないと、これからは生き残れません。

1990年制定時は「三極体制の確立」として、日米欧の三大自動車生産地域の市場ニーズを知ることでお客様に対するリーダーシップ、イニシアチブをとっていくとしていましたが、2007年からアジアを含めグローバルに展開していくために「グローバル体制の確立」に変え、さらに2010年より「グローバルネットワークの確立」としています。

ブランドステートメント

ブランドスローガン

さりげない安心と感動する制動を

ブランドステートメント

akebonoは創業以来、ブレーキの本質にこだわり、
安全で安心な毎日を支える技術を、
ひたむきに研ぎ上げてきました。

暮らしの一步先を見つめ、
お客様の喜ぶシーンをワクワクしながら想像し、
その実現に向けて挑戦していきます。

さりげない安心と感動する制動を。
世界中の皆様の笑顔を願って。

2005年制定

akebonoは、『曙の理念』を持続的に実現していくために、ブレーキ事業を通じて社会にどのような価値を提供していくのか、その短・中期的な指針として『ブランドステートメント』を制定しました。

「akebonoのめざす企業像」をわかりやすく示したもので、社員が何度も議論を重ね、つくり上げたものです。3つのフレーズで構成されており、第1フレーズでは「歴史・こだわり・DNA」を表現しています。85年を超える長い歴史のなかで、ブレーキの本質にこだわり、安心を支える技術を研ぎ上げてきた自信と誇りを込めています。

第2フレーズは「めざす姿・挑戦していく姿勢」として、さらなる飛躍に向けて新しい価値を創造するとともに、さまざまなシーンで社会に貢献する姿を表しています。

第3フレーズは「目標・約束」を表しており、akebonoにかかわる全ての人々の幸せを支え続けていくという姿勢を宣言しています。